

鮎 鮎貝小学校だより

第18号 平成30年1月15日(月)

総まとめの3学期(登校日数47日)がスタートしました

第IV節 実感する喜び

合言葉

『すくすく成長 しっかり感謝』

日々の努力目標

『学習と読書の習慣づくり』

実感する喜びを求めて

校長 向田 聡



3学期始業式

2018年(平成30年)戌年となりました。

皆様、明けましておめでとうございます。

今年は、戌(つちのえ)戌(いぬ)ということで、物事が両極端になるなど、様々に言われました。本校には、「犬は勤勉で努力家、3日世話になったら3年その恩を忘れない。」というとらえ方が一番合っていると思いき、お互いに感謝の気持ちで感動の卒業式を迎えられるよう、3学期も努力を惜しまず、一日一日を大切に頑張っていこうと話しました。

3学期は総まとめの時期、4月に掲げた目標を最終的に達成しなければなりません。本校では、第IV節として「実感する喜び」を掲げています。知・徳・体それぞれの分野でしっかり達成感を味わえるようにしていきたいと思っています。

そこで レベルアップ大作戦開始!



その1 学習



45分の一つ一つの授業、学年×10分+10分の家庭学習。どうせやるなら、集中して頭をフル回転。他のことを考えながら上の空の勉強やながら勉強はやめてレベルアップ。また、授業中の一人で考える → 考えを伝え合う → 説明するなどの段階もそれぞれレベルアップ。できるだけ速く深く考え、できるだけはっきり伝え、できるだけわかりやすく説明することをめざしていきます。

その2 あいさつ



今年度の児童会で最も力を入れて取り組んできたあいさつ。寒くなるにつれ、気づかぬうちに明るさや笑顔がなくなったことを反省し、再びいいあいさつを取り戻そうとレベルアップ。白鷹スタンダードの『いつでもどこでも自分から、明るく笑顔ではっきりと!』を合言葉に、誰からも「いいねえ、気持ちいい!」と思われるような鮎小自慢のあいさつを創り上げていきます。

その3 仲間関係



鮎貝小学校の縦割り活動は自慢の一つです。6年生を中心に、本当にみんな仲良く楽しく協力して物事を成し遂げることができています。しかし、子ども達は普段の生活の中で、イタズラや悪口など、人の嫌がることをすることがまだ結構あると自覚しています。そこで、仲間関係もレベルアップ。お互いへの感謝の気持ちを高めて卒業式を迎えます。



おごそかに 新春書き初め会開催！



1・2年生の書き初め会場は教室



1年生は鉛筆で、『初日を見たお話』を

3・4・5・6年の書き初め会場は体育館 「しっかり暖房中！」



2年生は太ペンで、『元気な子』を



3年生のお題は、『もちつき』



4年生のお題は、『山里の春』



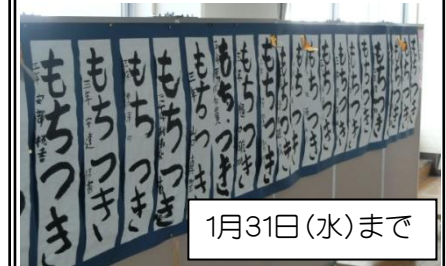
5年生のお題は、『春待つ心』



6年生のお題は、『強い決意』

書き初め展 開催中

会場：本校ホール



1月31日(水)まで

審査を終え、各学年約2割の優秀作品には金賞が貼られています。どうぞ、お越してください。

インフルエンザ対策が3学期の充実のカギです！

あと残りたった43日の3学期。大事なまとめの学期であり、学習面では一年間の総復習を行い、NRT（標準学力検査）や全校漢字・計算テストも行われます。体育面では、2回のスキー教室の他、校内でのスキー学習や放課後のクロカン練習、町スキー大会出場者はスキー場での2回の練習も計画されています。そんな中、児童会活動は総会を持ち、しっかり引き継ぎをしていきます。そして最後は卒業式まで、やるべきことはたくさんあります。インフルエンザは、一旦流行り始めるととても厄介です。一人一人で見ても1週間は何もできなくなります。ですから、予防対策を徹底して下さるよう、家族みんなのご協力をよろしくお願いします。

